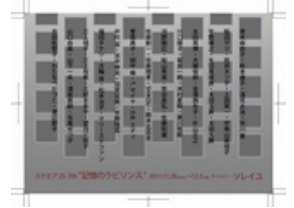

Press Release



スクエア25_7th_記憶のラビリンス / ギャラリー ソレイユ

下記の通りグループ展を開催いたします。つきましては、情報掲載ならびにご高覧・ご批評のほど宜しくお願いいたします。

スクエア25と名付けられたこのグループ展は、2008年12月、25cm角の亚克力フレーム3点以内でワンテーマを競うという佐藤和雄（画家）の呼びかけにより、1st_ "透明なトキメキが"行われました。以後、毎回キュレーターを決め半年ごとに開催。7thとなる今回は笹谷高弘（写真家）が担当し、<記憶>をテーマに多様なジャンルから51名のアーティストによる展示となります。

【 展覧会タイトル 】

スクエア25_7th_ "記憶のラビリンス"

【 参加メンバー 】

青木麻衣子 / 秋本康子 / 浅見大治 / 市川寛 / 稲田マリ / 岩井タツ子 / 上田榮一 / 宇南山美佳子 / 宇野靖之 / 太田黒順資 / 太田玉美 / 太田久勝 / 太田英博 / 大屋敏郎 / 金澤西布子 / 片山正之 / 川口順子 / 菊島一郎 / 木村夏樹 / 黒川悦郎 / 河野剛広 / 桜山秀美 / 笹谷高弘 / 佐藤和雄 / 佐藤創一 / 佐藤理恵 / SHIKOU / 鈴木比呂志 / 曾我典子 / 田中禎 / T. マイヤ / D.B. エディ / 中村滋 / 浜中伸夫 / 葉室留美 / 平野隆菜 / 福田タケシ / 古軸泉 / 松本治子 / マリー・ステファン / 三上桂子 / 三上有希 / 三好まあや / 望月三枝子 / 山口由美 / 山下一夫 / 湯尾賢嗣 / 与風せつ子 / 吉田佐智子 / わたなべかづこ / 渡辺節子

【 キュレーター 】

笹谷 高弘

【 会 期 】

2011年11月28日（月）～12月3日（土） <初日12:00より最終日16:00まで>

【 会 場 】

ギャラリーソレイユ

〒104-0031 東京都中央区京橋2-8-2 渋井ビル1F Tel : 03-3567-6827

【 アクセス 】

地下鉄・銀座線「京橋駅」6番 / 地下鉄・有楽町線「銀座一丁目駅」7番 / 都営地下鉄・浅草線「宝町駅」 / JR「東京駅」八重洲口

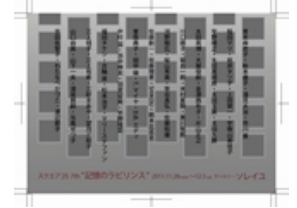
ギャラリーソレイユ

phone: 03-3567-6827 • hp: <http://galleriesoleil.web.fc2.com>

笹谷 高弘

phone: 042-728-7335 • e-mail: s_nic86@sasatanitakahiro.jp

Press Release



スクエア25_7th_記憶のラビリンス / ギャラリー ソレイユ

[テキスト]

記憶のラビリンス ————— 笹谷高弘

過去の、あるいは未来の記憶と戯れ、夥しい<記憶>の集積が織りなす迷宮的な壁面の内に<夢>を見出すこと。

●

「なんのこと、ヴァージル？」

「連鎖だよ。組み合わせだ。カだよ」

「お願い。わかるように話して」—————グレッグ・ヘア『ブラッド・ミュージック』

●

あたかも夢を見るかのように、いささかためらいつつも記憶のアーカイブ（貯蔵庫）の奥深くへと分け入ってみる。暗箱または暗室をおもわせる大容量のハードディスク。

喪失したかにおもわれた、それら時間と空間の脈絡をともに欠いた記憶の断片をサンプリングし、再生してみること。

攪拌と再編、または変奏。

夢が時空を欠いた過去の、あるいは未来の記憶の断片的かつ荒唐無稽な大脳皮質への投影だとすれば、この再生行為はそうした夢の構造に似ている。

憂鬱と快楽。

夥しい<記憶>の集積が織りなすソレイユの空間をひとつのカメラ・オブスキュラ（暗箱）だとすれば、小さな孔を通して外部を映し出すと同時に、内部から外部へと迷宮的な壁面を逆照射することだろう。

この壁面は、さてどのような<夢>を夢みるだろう。

●

「ここでは、《思考宇宙》では、すべてが可能だ。シミュレーションだ。あなたの記憶をもとにした再構築だ」

—————グレッグ・ヘア『ブラッド・ミュージック』

「私が愛してやまないもの、それは思い出と記憶である」—————ジャック・デリダ『回想録』

ギャラリーソレイユ

phone: 03-3567-6827 • hp: <http://galleriesoleil.web.fc2.com>

笹谷 高弘

phone: 042-728-7335 • e-mail: s_nic86@sasatanitakahiro.jp